

■一般目標 (GIO)

機能的な全部床義歯と口腔内に調和したクラウンを製作するために、第1, 2学年で学んだ理論と基礎技術を基に完成度高く仕上げる技術を身につける。また、歯形彫刻、歯の展開図および線屈曲についても完成度の高い手技を身につける。

■到達目標 (SBOs)

- ・全部床義歯の咬合様式を説明できる。
- ・歯列に調和したクラウンのワックスパターン形成を再現できる。
- ・歯の特徴が再現された歯形彫刻および展開図描記を習得できる。
- ・平面図に一致した線屈曲を習得できる。

- 教科書：1 最新歯科技工士教本 有床義歯技工学 (医歯薬出版)
2 最新歯科技工士教本 歯冠修復技工学 (医歯薬出版)
3 最新歯科技工士教本 口腔顎顔面解剖学 (医歯薬出版)

■参考資料：プリント配付

■授業時間：月から金曜日：18:00～21:15

■オフィスアワー：山崎 司 (yamazaki.tsukasa@nihon-u.ac.jp) 月～金曜日・17:00～17:50

■成績評価：前後期の実習製作物(100%)で評価し、フィードバックする。

■注意事項：教科書、プリントを持参すること。

■授業方法：実習形式、模型を用い実際の技工作業を行う。

■準備学習：事前に教科書とプリントを読んで、授業内容の目的を理解しておくこと。

■準備学習時間：実習時間の4分の1相当の時間を充てて予習をする。

■実務経験：山崎 司：歯科技工士としての経験を活かし、歯科技工士の立場から歯冠修復物および補綴装置等の製作法を実際の製作工程を通して技工操作を教えていく。

■関連教科：基礎分野、専門基礎分野、専門分野のすべての教科

■アクティブラーニング：グループワーク、ディスカッション

■予定表：

授業日・担当者	実習項目	学修到達目標
第1回 10月21日 山崎 司 伊藤 七恵 岩手山 将弥 合原 脩一郎 吉岡 裕樹 深谷 佳乃	1. 人工歯排列 1) 上顎排列 2) 下顎排列 3) 歯肉形成	・人工歯排列を行い、講評を受けた後に不備な箇所を修正し完成された排列の技術の習得をする。
第2回 10月22日 山崎 司 他	2. 歯冠修復技工学 1) 全部金属冠ワックスパターン形成 3. 口腔顎顔面解剖学 2) 歯の展開図	・全部金属冠のワックスパターン形成を制限時間内で完成できる。 ・制限時間内に展開図描記を行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成された展開図描記の技術を習得する。
第3回 10月23日 山崎 司 他	1. 人工歯排列 1) 上顎排列 2) 下顎排列 3) 歯肉形成	・人工歯排列を行い、講評を受けた後に不備な箇所を修正し完成された排列の技術の習得をする。
第4回 10月26日 山崎 司 他	2. 歯冠修復技工学 1) 全部金属冠ワックスパターン形成 3. 口腔顎顔面解剖学	・全部金属冠のワックスパターン形成を制限時間内で完成できる。 ・制限時間内に展開図描記を行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成された

授業日・担当者	実習項目	学修到達目標
	2) 歯の展開図	展開図描記の技術を習得する。
第5回 10月27日 山崎 司 他	1. 人工歯排列 1) 上顎排列 2) 下顎排列 3) 歯肉形成	・人工歯排列を行い、講評を受けた後に不備な箇所を修正し完成された排列の技術の習得をする。
第6回 10月28日 山崎 司 他	2. 歯冠修復技工学 1) 全部金属冠ワックスパターン形成 3. 口腔顎顔面解剖学 2) 歯の展開図	・全部金属冠のワックスパターン形成を制限時間内で完成できる。 ・制限時間内に展開図描記を行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成された展開図描記の技術を習得する。
第7回 11月2日 山崎 司 他	第7回中間試験 国家試験模擬試験	・歯科技工士国家試験出題範囲中の項目について理解を深め、基礎的知識を修得することができる。
第8回 11月4日 山崎 司 他	1. 人工歯排列 1) 上顎排列 2) 下顎排列 3) 歯肉形成	・人工歯排列を行い、講評を受けた後に不備な箇所を修正し完成された排列の技術の習得をする。
第9回 11月5日 山崎 司 他	2. 歯冠修復技工学 1) 全部金属冠ワックスパターン形成 3. 実習試験準備	・全部金属冠のワックスパターン形成を制限時間内で完成できる。 ・全技協実技評価試験に向けて、作業用模型、咬合器及び使用器具を整備する。
第10回 11月6日 山崎 司 他	2. 歯冠修復技工学 1) 全部金属冠ワックスパターン形成 3. 実習試験準備	・全部金属冠のワックスパターン形成を制限時間内で完成できる。 ・全技協実技評価試験に向けて、作業用模型、咬合器及び使用器具を整備する。
第11回 11月9日 山崎 司 他	4. 口腔顎顔面解剖学 1) 歯形彫刻 2) 歯の展開図 5. 線の屈曲	・制限時間内に歯形彫刻と展開図描記を行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成され技術を習得する。 ・制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。
第12回 11月10日 山崎 司 他	6. 国家試験演習	・国家試験演習を行い歯科技工学の知識を深める。
第13回 11月11日 山崎 司 他	4. 口腔顎顔面解剖学 1) 歯形彫刻 2) 歯の展開図 5. 線の屈曲	・制限時間内に歯形彫刻と展開図描記を行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成され技術を習得する。 ・制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。
第14回 11月12日 山崎 司 他	4. 口腔顎顔面解剖学 1) 歯形彫刻 2) 歯の展開図 5. 線の屈曲	・制限時間内に歯形彫刻と展開図描記を行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成され技術を習得する。 ・制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。
第15回 11月13日 山崎 司 他	4. 口腔顎顔面解剖学 1) 歯形彫刻 2) 歯の展開図 5. 線の屈曲	・制限時間内に歯形彫刻と展開図描記を行い、講評を受けた後、不備な箇所を修正し、完成され技術を習得する。 ・制限時間以内に線を屈曲する技術を身につける。